

若草だより

平成26年1月 第14号

発行元：医療法人若草会広報委員会

<若草会理念>

私たちは思春期青年期を中心的に治療するスタッフとして

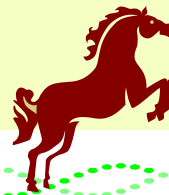
1. ご家族、住民の皆さまなどの協力と支援を仰ぎ、関係諸機関との連携を密にしながら
2. 全員が治療チームとして協働し
3. 成長過程にあるクライアントの「人間としての尊厳」を大切にしながら、その「悩みに真剣にかかわり、ともに考えていく」医療を目指します。

2014年になりました。

今年当院は開設27年目に入りましたが、法律改訂により今後更に厳しい状況が予想され、更なるチーム医療の向上をめざして一丸となって取り組んでゆかねばなりません。

今年もよろしくお祈りします。

医療法人若草会 理事長 牧原浩



フィオーレおすすめ商品の紹介

◆エキストラバージンオイル

オリーブを主成分とするオイル。サラダや炒めものに使用、熟したオリーブを使った「DOLCE(ドルチェ)」と若いオリーブを使った「FRUTTATO(フルッタート)」の2種類をフィオーレには用意しています。通常の食用油と同じように使う事ができ、どんな料理にも使う事ができます。オリーブの良いところは植物性の油のため健康にも良く、そのままスプーンで1杯飲んで頂くとコレステロールの低下が期待できます。ちなみにフィオーレのピザ生地もエキストラバージンオイルを使っています。

◆野菜ブロード

野菜のエキスを乾燥させ粉末状にしたものです。そのままお湯を入れて野菜スープとしても飲めますが、チャーハンに混ぜ合わせて頂くのがお勧めです。野菜のうまみが入っているので味が深くなります。ブロードは使い勝手がよく、トマトソースと合わせてトマトスープにしたり、炒めものに入れたりと様々な使い方が出来ます。

◆その他、いろんな食材を店内で販売しています。



◇野菜ブロードを使ったチャーハンの作り方

材料(一人前)

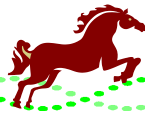
- ・ご飯200グラム(出来上がりがベタつかないように冷たいものを使用)
- ・みじん切りにした野菜(人参、玉ねぎ)
- ・ベーコン(適量)
- ・野菜ブロード 小さじ1/2杯
- ・卵1個
- ・バター(又はマーガリン)

- ①フライパンにバター(又はマーガリン)を入れ、中火で温めます。
- ②十分に温まったら、溶いた卵に塩コショウで味を付けた後、フライパンに入れ、半熟に仕上げます。
- ③②を、一旦フライパンから取り出しておきます。
- ④ベーコンを弱火で炒め、ベーコンのエキスが出た頃に中火にして、みじん切りにした野菜をフライパンで炒めます。
- ⑤野菜に火が通ったら、ご飯を入れ強火で炒めます。
- ⑥③を入れた後、小さじ1/2杯の野菜ブロードを入れ、軽く炒めます。味が物足りないようなら塩コショウを入れ、お好みによってしょうゆ、にんにくオイルを入れます。
- ⑦器に盛りつけて出来上がりです。炒める時にお好みでシーフードミックスを入れると彩りも鮮やかになります。



写真はアレンジの一例です。

まきはら 院内学会 報告



平成 25 年 12 月 8 日の日曜日に“まきはら 院内学会”を開催しました。

これは、今後のまきはら病院らしいチーム医療を考えるための発案。特に牧原浩院長の強い希望により実現しました。テーマは「私の臨床体験～患者さんから学んだこと」サブタイトルがくあなたの心に残っている、患者さんとの関わりのその驚きを、その感動を、伝えて下さい。>です。

91 名の職員が参加しました。様々な職種の職員が一同に会し「どのような思いで患者さんと向きあっているか」「こんな体験が自分を育ててくれた」「思い出話」等々5 時間にわたり 12 名が発表し質疑応答をおこないました。さすがに疲れましたが、非常に心地の良い疲労です。日々の業務は目まぐるしく過ぎていきます。たまには、じっくり自分達の仕事を振り返るのも良いものだと思います。(看護部長)



職員旅行 報告



平成 25 年 12 月 1～2 日にまきはら会の職員旅行にて、東京にある昭和大学付属烏山病院を見学させて頂きました。発達障害デイケアの取り組みについてレクチャーを受けたり、実際にデイケア施設やプログラムも見せていただきました。大学研究と連携した治療プログラムや、まるで図書館のような大きな施設に圧倒され、私自身の刺激になると共に当院デイケアでも参考にしたいものが多々ありました。

また私事ではありますが、若者のサブカルチャーに触れるべく秋葉原のメイド喫茶を見学しました。メイド達のエンターテイメント性や「お帰りなさいませ、ご主人様」「萌え萌えキュン♡」など心に残る言葉は、デイケア運営に共通した「お・も・て・な・し」精神を感じることができました。(デイケアセンター長)



まきはら病院・家族会 合同勉強会

1. 講演

「発達のバリエーションとその肯定的捉え方」

NPO 法人 山口ウッドムーンネットワーク理事長兼
医療法人テレサ会 西川医院 医師 林 隆 先生

2. 分科会

①発達障害のかかわりについて

②自立について考えよう

③関わり方について学び合おう

④薬について

⑤家族会主催グループ (1) 先輩家族に聞いてみよう

⑥家族会主催グループ (2) 家族の立場から話してみよう



日時：平成 26 年 2 月 16 日 (日)

13 時～16 時 30 分

場所：小郡ふれあいセンター

(山口市小郡・JR 周防下郷駅前)

★会場はまきはら病院ではありませんので、
気をつけて下さい。

★事前に申し込みが必要です。

お問合せは病院ケースワーカーまで。

小郡まきはら病院 病院案内

診療科：精神科

診察時間：9：30～17：00

休診日：日曜日、祝日

*診察は予約制となっております。初めて診察を
希望される方は、事前に電話でお問い合わせ下さい。

住所：山口市小郡若草町 3-4

TEL：083-973-0222 (病院代表)

FAX：083-973-4323

ホームページ：<http://www.makihara.or.jp/>

*関連施設

就労移行支援事業所

就労継続支援 B 型事業所

生活訓練事業所

共同生活援助事業所

心療内科・精神科

レストラン フィオーレ

とまり木

カーサ若草

若草クリニック

大変残念なお知らせですが、まきはら家族会・まきはら病院合同勉強会の講師である西川医院 医師：林隆先生の基調講演が体調不良の為、中止となりました。

代わりにまきはら病院臨床心理室 原田先生より基調講演となります。

講演を楽しみにされていた方には大変御迷惑をお掛けしますが、宜しく申し上げます。

お問い合わせ等ありましたら、ケースワーカーまでお願い致します。